

顧客の安全衛生

サマリー

基本的な考え方

Daigasグループは、都市ガス、電力、LPG等のエネルギーの安定供給、保安の確保およびサービスの向上を通じて、お客様の快適な暮らしとビジネスの発展に貢献しています。これらを実現するために重要となるのが、お客様に安心してエネルギーをご利用いただくためのエネルギーレジリエンスの向上であると考えています。安全を第一とした商品・サービスの提供に努め、お客様とともに持続的に進化・発展する企業グループを目指しています。

なお、「顧客の安全衛生」「サービスの安定供給」は「中期経営計画2023」においてマテリアリティの一つに位置づけています。また「中期経営計画2026」においては、「お客様と社会のレジリエンス向上」をマテリアリティの一つに位置づけ、引き続き、取り組んでいきます。

テーマ

取り組み事項

具体的な取り組み

顧客の安全衛生

→ p.100

- エネルギーの安定調達・安定供給の継続
- 強靱な設備形成
- 緊急時対応・災害対策
- 保安・防災の知識・技能の伝承
- 安全利用に関する情報発信

マテリアリティ 顧客の安全衛生

マテリアリティ サービスの安定供給

方針・推進体制

「保安規程」等を制定し、主要製品である都市ガスの品質や安定供給、ガス設備・発電設備の安全性の確保に努めています。2022年度からは法的分離を踏まえ、平常時から会社横断的にガバナンスを発揮する体制を構築し、保安・防災・ガスの供給安定にかかわる事象を一元的に管理・施策推進することを目的に、全社委員会として「保安・防災委員会」を設置しています。

マテリアリティに基づくKPI

2023年度実績

重大事故件数

法令・社内基準に基づき、製造事業における都市ガスの品質管理、供給事業におけるガス設備の工事や維持管理を実施し、重大事故ゼロを継続しました。

強靱な設備形成

耐震化率は約89%、地震対策ブロックの細分化により727ブロックになりました。

- 都市ガスおよびガス設備・発電設備の安全性を確保し、品質のレベル維持を継続
- 計画的な導管網の整備に努め、強靱な設備形成を図る
- 事故や災害の発生に迅速に対応できる体制の構築・運用、「大規模災害・事故に関する事業継続計画(BCP)」策定・訓練の実施
- 保安と防災に関する高度な知識や技能を持つ人材育成を継続